

その論文、その研究成果を 必要とする人は 世界中にいます。

学術情報リポジトリが新たな読者に大きく扉を開きます！

※学内で生産された学術情報を管理し発信する電子書庫

学術研究成果をリポジトリに登録・公開



インターネットを通じて世界中から検索可能に！

登録できるコンテンツ

学内のみなさまの学術研究成果

- 雑誌掲載論文
- 紀要
- 単行書の原稿
- 学位論文
- 科学研究費補助金成果報告書
- 会議記録
- フィールドワークのVTR
- 学会発表スライド
- 学生向けテキスト・教材 など

文書 写真 映像 音楽 スライド

メディアの種類は問いません

学術情報リポジトリの特長

簡単に
検索*
できる

閲覧
無料

全文
ダウンロード
無料

迅速な
発信

永続的に
保存

※Cinii や Google などで検索が可能です

研究成果を公開するメリット

- 読者層の拡大
- 研究の意義や内容を広くアピール
- 論文の被引用率アップ
- 話題の研究分野にメディアも注目
- 絶版や資料紛失の心配がない

産学連携・地域貢献

大学のブランド力向上

管理コスト低減

愛媛大学図書館は、愛媛県内の他大学とともに「愛媛地区共同リポジトリ」を設置し、世界に情報を発信していきます。

論文などのコンテンツをご提供ください。

登録方法や著作権など、詳しくは裏面をご覧ください ▶

学術研究成果 [コンテンツ] のご提供について

文書 写真 映像 音楽 スライド

電子ファイル

.pdf/.jtd/.doc
.ppt/.mov/.avi 等

一太郎 / Word / PowerPoint 等の文書については図書館で PDF 化したうえで公開します。

- ・図書館担当者にメール添付して送信 (libsys@stu.ehime-u.ac.jp)
- ・CD-R, DVD, SD 等のメディアを図書館担当者まで学内便または直接持参

雑誌論文であれば掲載誌名・巻号などの情報をご記入ください。
共著の場合は著作権・許諾について注意が必要です。(下記参照)

印刷物

雑誌 / 書籍 / 報告書 等

図書館で PDF 化したうえで公開します。

- ・現物を図書館担当者まで学内便または直接持参



コンテンツご提供時には「**リポジトリ登録申請・許諾書**」の記入もお願いいたします。
<http://www.lib.ehime-u.ac.jp/IR/>

許諾・著作権について

著作権が【著者】にある

著者の許諾により公開可能
共著者がいる場合は全員の許諾が必要です。

著作権が【出版社】等にある

出版社等の許諾があれば公開可能
出版社等刊行分は、出版社等に著作権が委譲されていることがほとんどですが、出版社等の許諾が得られたもののみ公開します。

出版社・学会等に対する許諾状況の確認は
図書館で行いますのでご安心ください

すでに PDF 版が 出版されているけれど…?

雑誌掲載論文の場合、実際に出版された PDF (出版社や雑誌のロゴが入っているような PDF) の利用は認めないが、著者最終稿の利用であれば認める、という出版社が多いようです。

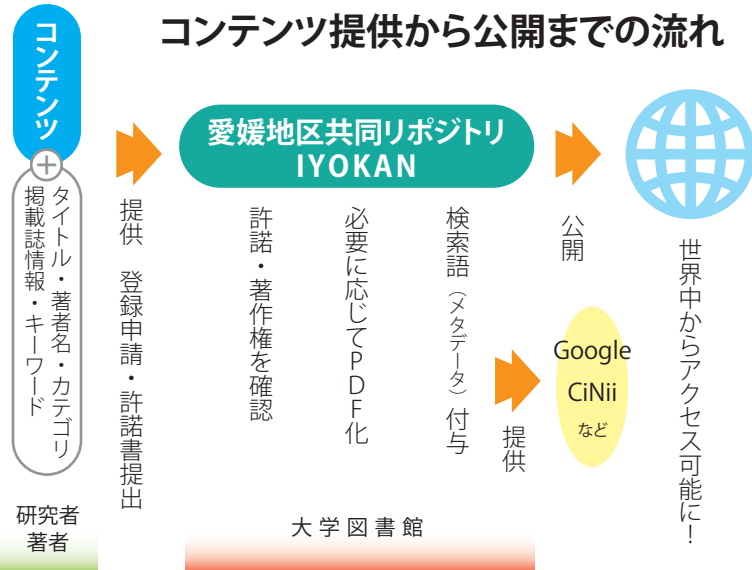
リポジトリには、雑誌投稿時に提出した査読済み著者最終稿をご提供ください。

電子ジャーナル非購読者のためにもぜひ!

研究成果の発信、保管の場として
学術情報リポジトリをご活用ください。

図書館では、オリジナルコンテンツとしてリポジトリ登録者へのインタビューや特集記事なども企画していきます。
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

コンテンツ提供から公開までの流れ



ご不明な点、ご相談などありましたら、お気軽に愛媛大学図書館の担当者までどうぞ。